

<スーパーを営む M 社の仕訳をしなさい。>

- ① ジャガイモ 1,000 円を K 社より仕入れ、代金として、以前に受け取った C 社振出の約束手形の裏書を行った。また、運賃 100 円については現金で支払った。

- ② ジャガイモを 1,200 円で販売し、代金として、以前自社が振り出した約束手形を受け取った。なお、発送費 100 円（先方負担）については現金で支払った。

- ③ Y 社社債を 1 口 97 円（額面は 100 円）で 10 口購入し、証券会社への支払手数料 30 円とともに翌月末に支払うこととした。

- ④ 上記③で購入した Y 社社債のうち、3 口を、1 口 80 円で D 社に売却し、代金は翌月受け取ることとした。

- ⑤ 1 m² 10 円の土地を 500 m² 購入し、仲介手数料 1,000 円とともに、小切手を振り出した。
- ⑥ ⑤の土地のうち、150 m²を 1 m²あたり 12 円で K 社に売却し、以前、自社が振り出した小切手を受け取った。
- ⑦ 決算日に保有している建物の減価償却費を計上する。なお、取得価額 10,000 円、残存価額は取得価額の 10%、耐用年数は 4 年、償却方法は定額法とする。（1 年分を償却）

ちょうぼそしき
<帳簿組織について、() にあてはまる言葉を漢字で書きなさい>

伝票会計を用いる場合には、() 帳の代わりに、伝票が用いられる。伝票には、() 伝票、() 伝票、() 伝票の 3 種類ある。そして、各伝票から () 表ひごと (日毎の場合)、総勘定元帳に転記されていくことになる。

<次の取引について、すでに一枚の伝票が起票^{きひょう}（作成）されている。もう一枚、どのような伝票ができるか？>

取引：ジャガイモを 100 円で仕入れ、代金のうち 40 円は掛け、残額は現金で支払った。

作成済み： 出金伝票 （ 仕入 60 / 現金 60 ）

したがって、必要な伝票と仕訳は、

（ ） 伝票・・・借方（ ） / 貸方（ ）

<帳簿組織^{ちょうぼそしき}について、（ ）にあてはまる言葉を漢字で書きなさい>

日々の取引を記帳していく仕訳帳と総勘定元帳は、大事な帳簿なので（ ）簿と呼ばれる。一方で、小口現金出納帳や、得意先元帳など、補助的に作成するものを（ ）簿という。